

評価基準

	評価項目	評価内容	評価内容	配点			
外部有識者採点・意見	全体の評価	提案内容の的確性	仕様書を的確に踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか。 事業を効果的・効率的に実施するための提案がされているか。	5 5 10			
		提案内容の実現性	実施方法等が具体的で、実現性があるか。				
	提案項目①	事業への理解・知識	事業内容及び目的に関する理解・知識が十分にあるかどうか。				
		人材の確保	事業目的を踏まえた指導ができる外国人講師を確保できるか。また、幅広い英語力の高校生に対して指導ができる外国人講師を確保できるか。				
提案項目②	研修・教材の内容	研修内容(教材を含む)が、「英語力向上研修」の事業内容・目的に沿ったものとなっているか。					
	提案項目③	研修・教材の内容	研修内容(教材を含む)が、「バーチャル異文化交流」の事業内容・目的に沿ったものとなっているか。				
	提案項目④	動機付け	限られた日程の中で、効果的に学習ができ、意欲を高める工夫がされているか。				
	提案項目⑤	ICT活用	オンラインによるバーチャル異文化体験等について、参加生徒がストレスなく、オンラインで体験・学習できるように、ICT機器の確保とネットワーク環境の確認ができているか。				
	業務実施面	業務実施体制	提案内容を実施できる運営人員が確保されているか。				
			新型コロナウイルス感染症対策についての適正な対応が取られているか。				
			食物アレルギーを持つ生徒用に別メニューの対応ができるか。				
小計							
客観的評価項目	業務実績	本事業と同種・類似業務の実績があるかどうか。					
	府内企業	京都府内に、本店、支店又は営業所等を有する者であること	府内に本店がある	5			
			府内に支店、営業所等がある	3			
			上記以外で府内在住者を雇用	2			
			上記以外	0			
	価格点	満点(15点) × (提案価格のうち最低価格／自社の提案価格)					
	小計						
	合計						

評価	配点		
	15	10	5
極めて優れている	15	10	5
優れている	12	8	4
普通	9	6	3
やや劣る	6	4	2
劣る	3	2	1